**出し子？男２人新たに逮捕…ＡＴＭ巨額引き出し**

　１７都府県のコンビニ店の現金自動預け払い機（ＡＴＭ）から巨額の現金が一斉に引き出された事件で、神奈川県警は１１日、同県藤沢市円行、通信機器販売会社社長辻村賢司（２９）、横浜市戸塚区上柏尾町、無職佐久間宇宏（３０）の両容疑者を窃盗容疑で逮捕した。

　２人は偽造クレジットカードを使って現金を引き出す「出し子」とみられ、「ニュースを見て事件の規模を知り、怖くなった」と、今月９日に出頭してきたという。

　５月に相次いだ一連の事件では、少なくとも約１８億６０００万円の被害が判明。警視庁と愛知県警が出し子とみられる男３人を逮捕しており、これで逮捕者は計５人となった。

　発表によると、辻村容疑者は５月１５日午前６時４７分頃からの１１分間に、神奈川県大和市のコンビニ店で、他人のカード情報が入力された偽造カードを使い、ＡＴＭから１０万円ずつ１９回にわたって計１９０万円を引き出し、盗んだ疑い。佐久間容疑者は同日午前５時５２分頃からの３分間に、横浜市戸塚区のコンビニ店のＡＴＭから同じ手口で計５０万円を盗んだ疑い。